

区民かわ5版



京都市の自治記念日である10月15日に、京都会館において自治記念式典が行われました。自治記念日は、明治31年のこの日、市民自らの手で市長を選任し、市役所を開庁したことを記念し定められたものです。

式典では、永年にわたり市政の推進に貢献された方や団体に対し、門川市長から表彰状や感謝状が贈られました。山科区で表彰状・感謝状を受けられた方は次のとおりです。

(個人のみ・順不同・敬称略)

篤志者表彰

猪熊 佳子

永年勤続市政協力委員表彰

安喜 恵美	小椋 久子	北口 昭彦
北村 光男	武田美智子	辻倉 良次
筒井 忠	松下 勇	村上 敏博
山崎 孝一		

ラクトまち開き 10周年



山科の玄関口である山科駅前の市街地再開発事業が竣工し、新しいまち「ラクト山科」が誕生して10年が経ちました。賑やかなショッピングセンターやスポーツ施設は、区内外の多くの利用者に親しまれ、山科の発展に貢献してきました。

10月5日、ラクトまち開き10周年を祝い、ラクト山科の発展に寄与された団体へ門川市長から感謝状の交付や記念祝賀会が行わ

未来の京都まちづくり推進感謝状(いのち)

竹内 博	大畠 令子	川上 幸子
岸田 忠信	北尾 昭市	久郷 隆幸
桑山 謙	小山 康子	斎藤 修
佐伯 友三	相井 満一	高木 宏之
中西 實	西村 次雄	丹羽 林三
南 百合子	山本 光雄	山本 喜裕
湯浅 保	吉井 弘美	吉野 明
米谷美智子	山本三代治	小谷 明夫
宮田 君夫	矢野 一枝	若林栄一郎

未来の京都まちづくり推進感謝状(環境)

伊藤 幸枝	井上富士弥	北居 重信
平井 定夫	三間つゆ子	

未来の京都まちづくり推進感謝状(知恵)

土山 年雄		
-------	--	--

未来の京都まちづくり推進感謝状(ひと)

池田 歳和	岩田 良三	岡井 鈴子
小林 弘始	高薄 律子	中川 幸子
中村 学	福井 英治	宮本 幸一
吉村 嶽	小川 秀男	奥田 末子
河合 知子	栗本 菓子	佐伯 久子
島田幸治郎	田川 純子	辻野 正通
萩原 正則	平松 達明	福原 洋
山口 敏郎	横畠 勇記	

未来の京都まちづくり推進感謝状(刷新)

増渕 徹	松永 卓也	
------	-------	--

自治110周年記念表彰

岩田 法親	太田八十一	栗原 説子
齊藤 武司	芝田 徳造	田丸 千晶
中森 広造	福田 誠治	松本 淳
水谷 裕	山手 重信	米山 好幸

れました。

10月18日には、清水焼団地協同組合の協力により「陶灯路inラクト」がラクト公園で開催され幻想的な光あふれる夢空間となりました。また、同日、京都橘大学学生による音楽とダンスのパフォーマンスが彩りを添えました。



11月16日には10周年を記念し、ジェフ・バーグランド氏（京都外国语大学教授）を迎えて、「文化講演会」が開催されます（申込みは終了）。

問合せ先 ラクトまち開き10周年記念事業実行委員会事務局：京都シティ開発（株）（☎501-2702）

京都市こころのふれあい交流サロン 「るまんやましな」誕生から一年

ここに病を持つ人の憩いの場、京都市こころのふれあい交流サロン「るまんやましな」が誕生して、この10月で1年になりました。この間、メンバーの利用だけでなく、その家族や地域の関係者の方など、幅広い皆さんの利用がありました。

ここに病があると、外出をためらったり、家の中にいる時間が長くなったりします。どうぞ一歩足を踏み出して「るまんやましな」へ遊びに来てください。

また、一般の方を対象に毎月第4金曜日の午後1時から3時まで、専門の先生による絵画教室を開催しています。ここに病を持つ人とふれあいながら楽しく絵の勉強

をしてみませんか。

「るまんやましな」は誰でも利用できます。地下鉄東野駅から徒歩5分の大変便利な場所にあり、地元産の新鮮な野菜も購入できます。おいしいコーヒーもあります。皆さんのお越しを心よりお待ちしています。

開所日時 月・水・金曜日（祝日は休み）午前10時～午後4時

問合せ先 るまんやましな事務局：社会福祉法人才リーブの会（☎591-4669）



「山科区エコアクションNo.1宣言」

キックオフ・イベントが開催されました

10月16日、「DO YOU KYOTO?」（環境にいいことをする日。毎月16日）に、山科区自治連合会連絡協議会が主催する「山科区エコアクションNo.1宣言」キックオフ・イベントが東部文化会館で開催されました。

当日は、約130名の区民の皆さんが出で、区民を代表して、山科区地域女性連合会の会長による「エコアクション宣言」が行われ、引き続いて、環境ジャーナリストの富永秀一さんによる「お得で豊かなエコライフ」をテーマとした講演が行われました。参加者からは、「今まで気付かなかったことに気が付いた」という声や「講演は分かりやすく、早速エコライフに取り組みたい」といった声も聞か

おこしやす“やましな”協議会

東京で舞妓さん、ミス小町亡亡もに 京都・山科をアピール



10月10日、東京駅八重洲口付近の京都情報の発信拠点である京都館前において、おこしやす“やましな”協議会キャラバン隊が、秋の観光シーズンを前に、京都・山科への観光を呼び掛けるため、PR活動を行いました。

出発会長をはじめ会員8人と祇園の舞妓さん2人に加え、昨年度の隨心院「ミス小野小町コンテスト」で選ばれた準ミス小町2人が、山科区の観光マップや区内イベントのチラシ、清水焼の箸置きを配布しました。

華やかな舞妓さんたちにカメラを向けたり、チラシを読んだりする人で、京都館前は大変な賑わいを見せました。

協議会では、11月の観光シーズンに、京都市中心部から山科へ観光客を呼び込むため、京都駅前でのPR活動を検討しています。

問合せ先 区総務課企画広報担当（☎592-3066）



れました。

また、このイベントには、門川市長も来場し、区を挙げて環境問題に熱心に取り組んでいる区民の皆さんを激励しました。

山科区では、この日から12月15日までの2箇月間、区民の皆さんが出で、環境家計簿による家庭エネルギーの見直しや、「2R（ごみの発生抑制、再使用）」の推進に取り組みます。

「山科区エコアクションNo.1宣言」を契機として、京都市内で最もエコアクションが進んだ行政区を目指しましょう。

問合せ先 区まちづくり推進課（☎592-3088）